

大槌の子



大槌町立大槌学園 園報No.11 令和5年10月11日発行

8年生～職場体験学習～



10月2日（月）3日（火）の2日間、8年生が『職場体験学習』を行いました。コロナ感染拡大の時期は残念ながら実施できませんでしたので、4年ぶりの体験学習となりました。この学習は、職業に関する知識・技術、生徒個人の興味・関心を生かした進路や生き方を考えるキャリア教育の一貫として取組みました。

体験学習にご協力いただいたのは、大槌町内の20箇所の事業所です。お忙しい中、ご対応いただきありがとうございます。実際に体験させていただき、座学では得られない多くの学びがありました。生徒達の生き生きとした表情、照れながらも一生懸命に仕事をする姿から学びの充実を感じることができました。

今回お世話になった事業所は以下の通りです。

おおつちこども園	おさなご幼稚園
みどり幼稚園	さくらこども園
FLOW Hair and Spa	シャイン美容室 LaLa
おしゃっち	吉里吉里公民館
大槌町立図書館	大槌町観光交流協会
マイヤ マスト店	DCM（ホーマック）
モーモーハウス	菓子工房エルマーノ
ケアプラザおおつち	越田鮮魚
魚よし	一頁堂書店
総合自動車整備（株）	千田精密工場

事業所の皆様、ありがとうございました。
これからの進路を考える上で、貴重な体験学習となりました。



第2回学校運営協議会開催

10月2日（月）今年度2回目の学校運営協議会が開催されました。

今回は、いつも行っている『学校評価及び現在の学園の状況』の報告の他に、初の試みとして3つのグループに分かれワークショップを行いました。テーマは『子どものために地域でできること』でしたが、ざっくばらんに委員の皆様が日頃感じていることを話していただきました。その中で自治会主催の行事や奉仕作業に子どもや保護者の参加があり嬉しかったという感想が出されました。反面、保護者との連絡調整や出席を促すのが難しいという感想も出されました。その他、スマホやゲームに代わる時間として、親子のコミュニケーションや読書に目を向けられればいいが・・・というご意見が出されました。

最後に、島根大学の中村怜詞先生からご助言をいただきました。その中で「地域連携の大切さ」についてお話がありましたので紹介します。「子ども時代にどれだけ多くの体験をするかが大事。例えば地区民運動会などで、協力して行事を成し遂げる姿、子どもと一緒に楽しく遊ぶ大人の姿から子どもは多くを学ぶ。」

地域は、学校ではできない体験や学びを深める場になります。地域の皆様とPTAの交流を深められるよう学園としても働きかけていきたいと思えます。

2年生：楽しい秋の大まつり



10月6日（金）、2年生が生活科【秋祭り】に1年生を招待しました。秋祭りには、2年生が1年生を楽しませるために試行錯誤して作ったおもちゃがたくさん並び、1年生は夢中になって遊んでいました。1年生が上手に遊べるように優しく教えたり、上手にできたときは「すごい！すごい！」「100点だね。」などと声をかける2年生の姿に成長を感じました。1年生を楽しませることに徹した2年生の思いが1年生にしっかり伝わったと思います。2年生さん、ありがとうございました。



表彰された皆さん



7年生：PTA親子レク

9月30日（土）7年生のPTA親子レク『ドッジビー大会』が行われました。親子で思いっきり体を動かし、汗をかき、楽しい時間となったようです。

お世話をしてくださった学年PTA役員の皆さん、ありがとうございました。



地域から寄せられました！

バスで帰る途中に見かけました。

「赤浜地区付近を自転車で帰る青ジャージらしい学園の生徒さんが、道路に2m程もある長い枝を見つけると、わざわざ自転車から降りて枝をよけてくれました。「ありがとう」と声を掛けましたが聞こえたかどうか…。その瞬間、空を見上げると虹がかかっていた。」

まるで映画のワンシーンのような学園の生徒のさり気ない行動と虹が重なり、思わず笑みがこぼれました。

素敵な情報をありがとうございました。

9月の金メダルノート

2-1	佐々木陽菜	2-2	前川奈那
3-1	小林紘大	3-2	岩崎心春
4-1	三浦唯楓	4-2	神田愛礼菜
5-1	三浦桜花	5-2	兼澤希依
5-3	上野千尋		
6-1	越田心愛	6-2	大久彩羽